

花どけい

'05/9/1 No.40



NPO 法人 ぐるーぷ藤

〒251-0025 藤沢市鶴沼石上 2-1-2
鶴沼フラワーマンション 206

TEL 0466-24-6100

FAX 0466-24-3100

E-mail : npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~npo-fuji>

居宅介護支援事業 ぐるーぷ藤ケアマネジメント

TEL 24-7100 FAX 24-3100

訪問介護事業 ぐるーぷ藤ホームヘルプ

TEL 24-3100 FAX 24-3100

通所介護事業 デイハウス藤の花

〒251-0045 藤沢市辻堂東海岸 1-7-28

TEL 35-5600 FAX 35-5800

ボランティアすみれ 24-6100

発行責任者：鷺尾 公子

お元気ですか

鷲尾公子

今年はとくに暑い日が続きましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか。九月といえまだまだ残暑が厳しそうです。水分を十分にとり、疲れたときには少し横になるなど休養を心がけて、残りの暑さを乗り切りたいものです。

ぐるーぶ藤は、新しいまちづくりの目標に向かい組織を変えて五か月が過ぎました。ホームヘルプ部門では、藤のサービスが真にご利用者の自立支援につながっているのだろうか、一つひとつケアの見直しを行っていきます。ケア時間の長さもご利用者の状況により、必要とされる時間が違ってきます。ご利用者のニーズに合わせ、お話し合いを重ねながら的確なケアを提供していきたいと考えています。

デイ部門では、ゲストの皆様により快適に過ごしていただくため、入浴後のひと時を汗がひくまでゆったりくつろいでいただく工夫を行っています。冷たい飲み物をご用意したり、ご希望者にはカルチャーで制作した着替えも取り揃えております。

ケアマネ部門では、四人のケアマネによるきめ細かい対応を心がけています。担当するご利用者を十人以内とし、ニーズの把握に努め、お一人おひとりに合ったケアプ

ランを作成しています。サービスの導入も困り込みにならないよう、ご利用者本位に考えていきます。

事務部門では新しいソフトを導入し請求事務の一元化を図っています。今までサービスごとに処理をしていた請求書や領収書の一つにまとめる作業を行い、ご利用者の皆様に煩雑な思いをおかけしないようにと考えておりますが、慣れない作業のため一部ご迷惑をおかけいたしました。こちらのほうも設定が一段落し、事務局体制も強化しましたので、これからは順調に進むものと期待しています。

個人情報取り扱いにつきましても運営規定を整えました。私たちが取り扱う個人情報の重要性を認識し、適正な保護と管理のために自主的なルールと体制を確立し、個人情報保護に関する法令、その他関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守しご利用者の個人情報の保護に努めます。

また、小規模多機能住宅の建設に向けても様々な角度から検討しております。新しい組織となつたぐるーぶ藤では、皆の夢を実現すべくまちづくりをすすめる、これからもご利用者とともに歩んで行きたいと願っています。



賛助会員のお誘い

今回の組織改革に伴い、ぐるーぶ藤の会員として、藤の趣旨に賛同して活動する正会員と、同じく趣旨に賛同して藤の活動を支援してくださる賛助会員の二種設けました。賛助会員になっていただくのは、個人でも団体でもかまいません。メンバーとして日々の活動を行うことはできないけれど、ぐるーぶ藤の活動を応援したいというお気持ちのある方は、ぜひ賛助会員として、藤を支えてくださるようお願いいたします。

入会金および年会費は以下のようになっております。

- 入会金 一口 五千円
- 個人は一口以上、団体は二口以上
- 年会費 一口 五千円
- 個人は一口以上、団体は二口以上

なお、正会員と賛助会員の入会金は、地域の市民活動を育てる資金の一部に充てさせていただきます。



介護保険ケアマネジスト

藤では、介護保険が始まった2000年4月、訪問介護部門と同時に居宅介護支援(ケアマネジャー)部門をスタートさせ、ご利用者の総合的な援助を目指してまいりました。

その中で、2003年3月、介護保険法の精神に鑑みて、真に公正中立なケアマネジメントを行うためには、居宅介護支援事業所は藤から独立させるべきと考え、NPO法人藤の実を誕生させました。

さて、今年度、新しい事業展開を踏まえ、「藤」が「ぐるーぶ藤」に生まれかわったことはご承知のとおりです。また2006年度の介護保険改定の目玉である小規模多機能施設は、私たちの目指すところのまちづくりには欠かせない、さまざまな方の身近な拠点となるといわれています。

その拠点を持つためには、介護保険制度上ケアマネジャーを置くことが義務づけられています。以上のことから2005年4月、ケアマネ部門を再開いたしました。



どうぞ宜しくお願いします



鷺尾 公子 松岡 薫



高橋 和代 伊藤 暢子



長年培ってきた訪問介護の経験と、
デイサービスで得たたくさんの皆様の生の声を生かし、
ご利用者お一人おひとりの自立に向けての
プラン作りを目指しております。



2005年度 実績報告

(単位：時間)

	4月	5月	6月	7月
本来事業	351.0	299.0	328.0	365.0
介護保険・訪問介護	1530.5	1624.5	1703.5	1432.0
支援費事業	289.5	273.0	280.0	285.0
合計	2171.0	2196.5	2311.5	2082.0

介護保険・デイサービス	25日	27日	26日	26日
延べ利用者数	338名	367名	351名	358名

今年五月、昨年十一月に続き半年ぶり二回目のデンマーク研修に行ってきました。今回は「認知症コーディネーター」研修に参加するため、アンデルセンの生まれた街オーデンセに滞在しました。前回の駆け足での訪問と違い、古城のホテルに泊まりじっくりと勉強することができました。

認知症の方とのコミュニケーションでは、まずその人を理解することから全てが始まり、その人のリュックサックを見なさいと云う講義を受けました。生い立ち、兄弟のこと、両親は何をしていたか、子供時代の教育、興味、恋愛、結婚生活、精神的にシヨックだった出来事、くせや習慣、仕事などなどその人の人生を知ることがとても大切で、より良い対応を考へて行くために重要なことであると。介護する人がその人のリュックサック（人生の詰まったもの）の中身を良く知って

7 研修報告

第2弾 鷺尾公子

いれば会話も弾み、興味を持ってもらえる援助ができるということでした。そしてなによりも、その人を病人や利用者としてでなく自分たちと同じ人として価値ある存在であるとおもえるべきで、違ふのはその人が障がいを持っているという立場だけであるということでした。



新風船でコミュニケーション

また、言葉によるコミュニケーションは7%に過ぎないこと。表情で43%、ジェスチャーで50%理解することができるとのことでした。このことは、後日施設（フライエム）を訪問したときに実証されました。私は折り紙と紙風船を日本から持っていきましたが、それをコミュニケーションの導入として使い楽しい時間を過ごさせていただきました。九十代の女性から紅茶とクッキーを勧められ、男性からはキスをされそうになり、少しあわてたりしました。

デンマークの医療はまず全ての人が家庭医を持っています。専門の治療や検査が必要な場合のみ紹介で病院に行きます。家庭医は病院で五科くらいで働いた経験

「コミュニティファンド（匿名組合）」

立ち上げについて

「コミュニティファンド（匿名組合）」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。商法によって規定されている投資の仕組みで、個人が匿名組合に出資し、匿名組合がある一つの事業体に出資することで、その運営を支え、匿名組合員は利益配分を受けるといえるのです。匿名組合は一事業体にしかならないという特徴です。つまり、出資者は匿名組合を通じて、ある事業体の運営を支えるということになります。二〇〇三年二月に開所したティハウス藤の花を開発する際に、藤の会員六十余名から二千数百万円の市民資本を集めた実績が藤にはあります。地域のニーズに応じて必要なサービスを創りだしていくときに、メンバーの市民資本を集集できたことは、とても有意義なことだったと思います。



デンマーク

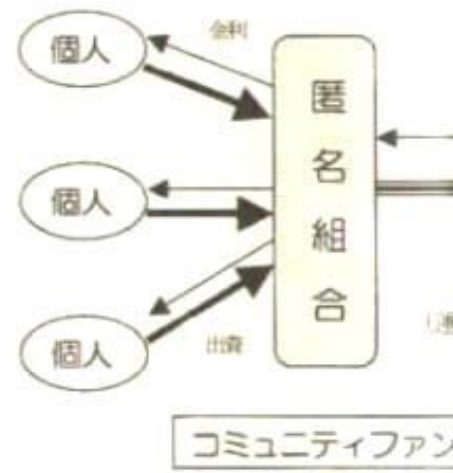


のある医師がなりま
す。そのためひとりひ
とりに継続した医療
が提供され薬の重複
などがおこりません。
高齢者への医療は「地
域高齢者医療班」が組
織されていて、在宅で
も施設でも要請があ
れば駆けつけます。と
ても合理的だと思い
ました。また、ヘルパ
ーの専門性の高さ、
その社会的役割の認知度の高さにも驚か
されました。資格取得にもレベル1では
一年二か月、レベル2ではさらに一年八
か月の勉強が必要です。レベル2を終了
すると簡単な医療行為が認められていま
す。在宅でケアをする場合簡単な医療行
為は常に求められているからです。
介護をする場合、身体を持ち上げるこ
とが法律で禁止されていることにも驚き
ました。ポディメカニクスを学び、理論
に基づいた援助を組み立て、介護される
人だけでなく介護者の身体も徹底的に守
ります。施設ではトイレの広さは介護者
のために考えられて作られています。そ
のかわり、持ち上げて腰を痛めたとし
たら、労災は認められないそうです。本
当に合理主義の国だと思いました。
住宅に関する考え方も個人を尊重して
います。デンマークでも以前は施設がた

くさん作られていました。現在は新築
の計画はないということでした。理由は
二つ。第一は、施設はお金がかかるとい
うことです。やはり財政がパンクしそ
うになり、方向転換をしたそうです。第二
は住み慣れた我が家で暮らし続けたい
という人が、絶対多数を占めているとい
うことです。しかし、施設で暮らしても在
宅でも、全て年金で賄えます。自分の家
具に囲まれ広々とした施設も私には魅力
的でした。
五月のオーデンセはタンポポ、チヨ
リップ、八重桜、りんごなど花々が一斉
に咲き、平らな農地は牧草で埋め尽くさ
れ、特に黄色のシュータンのような菜の
花が印象的でした。



認知症コーディネーター研修



ところで、今後予定している小規模多機
能施設（福祉マンション）事業は、デイハ
ウス藤の花の何倍もの資金を必要とします。
そこで、小規模多機能施設（福祉マンシ
ョン）事業の開始に併せてコミュニティフ
ンドの立ち上げを計画しております。
藤の会員だけではなく、広くご利用者や
外部の心ある方々から出資を募り、ぐる
ーぶ藤の運営資金に充てるとともに、出資者
に対しては金利を支払うというものです。
コミュニティファンド立ち上げの時期や
契約に関する細かい規則等は、検討中です
ので、決まり次第またご報告させていただきます。



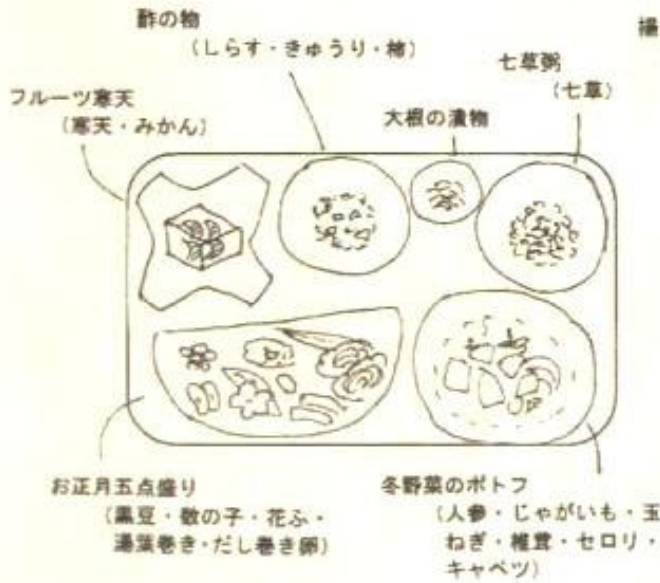
デイハウス藤の花 食班特集

デイの食事のおいしさのひみつ大公開！！

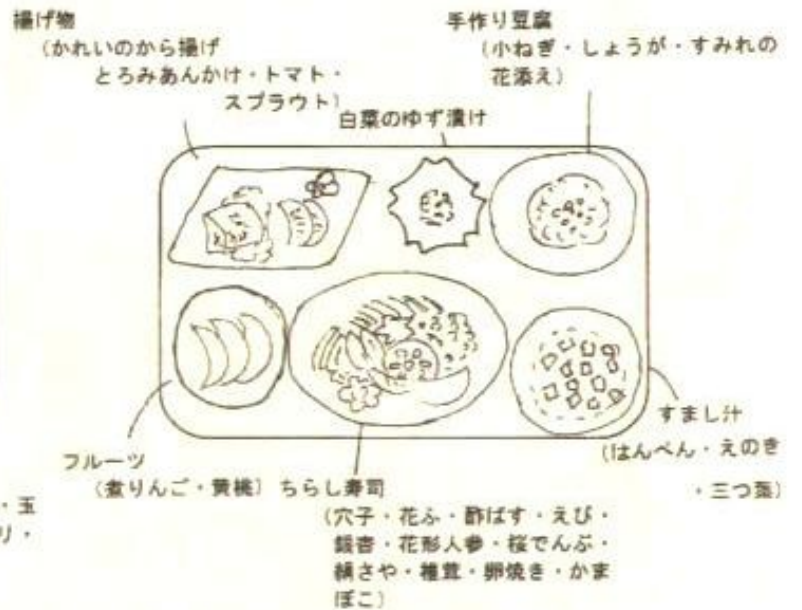
こだわり その1 材料
1日で30品目を摂取できるように工夫
新鮮な食材で季節感を添えて！

こだわり その3 盛り付け
見ておいしく食べてなお美味しく終わって満足
また食べたくなるように工夫！

こだわり その2 調理方法
手作りで
特にだしは八方だしを使用！



1月7日のメニュー おやつ (ことぶき餅)



1月19日のメニュー おやつ (いちごどら焼き)

- ☆スタッフの表情が和やか・・・
- ☆1品1品大切に調理・・・
- ☆野菜の切り方、ゆで具合に時間をかけて・・・
- ☆調理用具の75度熱湯消毒を完全に・・・
- ☆本当に優れたもの八方だしこれがなくては・・・

- ☆ゲストの方に楽しんで食べていただけるよう・・・
- ☆現場は時間との戦い自分の食事もそこそこに・・・
- ☆常に清潔に、手を切らないように・・・
- ☆食材の持ち味を生かして愛情込めて・・・
- ☆約20人分を2人で・・・



新人紹介

2004年5月から
2005年3月入会
の藤会員
「藤に入会して」



三月入会 内浜洋子

この三月まで、別の団体で活動していました。入会した動機は、福祉マンシヨンプクリに準備段階からかわりたいたいと思ったからです。まずその一歩として、今は事務を中心に仕事をしています。皆とのコミュニケーションを大事にしていきたいと思っています。



五月入会 藤沼富美子

来た道の人には思い出して余裕ある心で行く道の人には笑顔と心添えて学ぶ気持ちで帰る道は楽しく心豊かな自然体になれるよう仕事させていただくことによって日常忘れていたことをお一人お一人から教えていただいているように感じています。



三月入会 宮崎早苗

三月から事務所です新しい介護事業所用ソフトの導入に係わってきました。ご利用者も藤会員も多くびっくりしています。また、主婦業を好きでなかったはずの私にとってご利用者様に喜んでいただけることは、新しい発見です。



十月入会 並河妙子

藤の花のスタッフとして九ヶ月がたちました何でもゲストと一緒に、どんなに忙しくしてもゆったりとした雰囲気、ここのモットーがとても気に入っています。今までの他での経験や、趣味を生かしながら「歌って踊れる(?)ヘルパー」をめざします。



九月入会 竹駒千秋

縁があって入会しました。長い間司法の場で働いてきました。雰囲気は違いますが、みんなと接すると、本当にたくましいなあと感じます。私も、勉強や経験を重ねながら、人生を充実したものにしていきたいと思っています。



六月入会 下澤昌子

早いもので藤に入会して一年、無我夢中の一年でした。紹介して下さった方の言う通り、人間関係のストレスもなく、なんと居心地の良いところだろうとしみじみ思うところです。未熟ではありますが今後ともよろしくお願い致します。



十月入会 阿部明子

人と接することが好きなんです。それなら少しでも人の役に立つ仕事がしたいと思いヘルパーの資格を取得しました。経験豊かなご利用者の方からは、日々学ばせていただくとともに、たくさんのお元気をいただいています。

すみれだより

歳をとっても障がいがあっても、安心して暮らせるまちづくりをめざし、障がいのある方と、その家族への生活支援を、自分たちで出来ることからはじめようと、気持ちをひとつにした人たちで作られた「すみれ」です。

このたび代表が交替しました。

代表 齊藤幸子



第11回竹内先生介護講座 7月31日



この夏のボティメカニクス

竹内先生の介護講座を受講して

久しぶりの介護実習。最近身体介護のケアも増え竹内先生の説明を頭と眼で「納得、納得・・・」ところがいざ実習になると全くうまくいきません。立ち位置はずれ、腰は引け、脇の締めは甘い、モデルの表情も不安そう、技術不足を痛感。竹内先生の無駄のない流れるような動作、介護する人される人、双方に優しい心配りのある介護技術に感動し、自分も出来るようになりたいとの思いを強くした1日でした。

紀野まり子

第12回予定 11月26日(土) 9:30~12:30 ティハウス藤の花

9月~12月の予定

・ヘルパー会議及び スタッフ会議 9/10、10/8、11/12、12/10

編集後記

★ お読みになった方々のお声が、エコーのように響き、とどくのを期待して編集を進めました。

(小野淑・戸田・橋本・長谷川・内浜)

受付

TEL: 24-6100

月~金 9:00~18:00

(お気軽にお電話ください)

平日の時間外(18:00~翌日9:00)

土、日、祝日にお急ぎの方は

090-7015-7062

におかけ下さい。